

地震発生対応について（千住校地）

○授業中等、教職員がキャンパス内にいる場合

【基本動作】

1. 身の安全の確保（頭を保護する、窓や棚から離れる、机の下等に隠れる）
2. 避難経路の確保（近くのドア、出入口を開ける）
3. 火元となる機器のスイッチを切る、ガスの元栓を閉める
4. 避難時は、慌てない、押さない、走らない、静粛に、エレベータを使用しない

緊急地震速報を受信したら…
*ドアを開けて避難経路の確保を!!
*身の安全を図る準備を!!

【第一次避難】※慌てて外へ飛び出さない!!

教 員	<ul style="list-style-type: none"> ○毅然とした態度で学生の気持ちを落ち着かせる。 （静粛、頭を保護する又は机の下等に隠れるよう指示、 ホールの場合は中央に集合） ○落下物やガラス等の飛散物から身を守らせる。 （窓や棚、ピアノなどの危険物から離れるように学生に指示） ○避難経路を確保する。 （ドア、出入口を開放。 自動ドアの開放〔事務室〕 教員がドア等から遠い場合は、近くの学生に開放を指示。） ○ケガ等の確認をする。 （学生にも周囲の人を確認するように指示） ○揺れが収まったら、教室外、ホール外への避難に備える。 （機器のスイッチを切る。出席簿を持つ。）
--------	---

!! ピアノの下は危険 !!

学 生	<ul style="list-style-type: none"> ○素早く頭を保護する又は机の下に隠れる。 （私語は慎む。慌てて外に飛び出さない） ○窓や壁際と反対側に身を向け、落下物から身を守る。 ○周囲の人がケガをしているなど、異常があれば教員に知らせる。
--------	---

非 常 放 送	<ul style="list-style-type: none"> ○本部(又は音楽学部長)からの指示に基づき、一斉放送(担当:事務室) <p>【放送内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室ごとにまとまって建物の外へ避難して下さい。 ・避難場所は、駐車場です。 ・授業を受けていない学生は各自で避難して下さい。 ・足元と落下物に十分注意して避難して下さい。 ・避難の際は、貴重品の携帯は必要最小限とし、慌てず、走らず、人を押したりせず、落ち着いて行動して下さい。 エレベータは使用しないでください。
------------------	---

【第二次避難】

教 員	<ul style="list-style-type: none">○出口に近い人から誘導を開始する。○落下物に注意させる。 (カバンや衣服で頭を保護するよう指示)○避難場所(駐車場)へ誘導し、危険を避ける。 (避難場所で学生に整列するよう指示)
--------	---

学 生	<ul style="list-style-type: none">○素早く、順序よく、出口へ向かう。 (慌てない、押さない、走らない、静粛に)○落下物に注意しながら、素早く避難する。
--------	---

○教職員がキャンパス内にいない場合

(学生)

【基本動作】

1. 身の安全の確保(頭を保護する、窓や棚から離れる、机の下等にもぐる)
2. 避難経路の確保(近くのドア、出入口を開ける)
3. 火元となる機器のスイッチを切る、ガスの元栓を閉める
4. 避難時は、慌てない、押さない、走らない、静粛に、エレベータを使用しない

【地震が収まったら】

5. 落下物に注意しながら、駐車場に避難する
(停電の場合、事務室脇の通用口の鍵カバーを壊し、外に出る。)
6. 近隣在住教員(畑、丸井)、または足立区職員が千住キャンパスに到着するまで駐車場、又は安全な建物内で待機する